

# しっぷす

CITIZEN'S POWER NEWS



## 特集

## どんどん人が集まる！ 企画の立て方・集客のコツをお教えします

イベントやセミナー、教室などは、市民活動団体にとって大切な活動の一つ。せっかく手間暇かけてイベントを作り上げて、思うように人が来ない、なんてことはありませんか？

しっぷすでは、これまでに、チラシやソーシャルメディア、プレスリリースを使った集客方法をご紹介しましたが、まだまだ集

客に苦労されている団体からの相談はたくさんあります。

今回は、当センターが開催している「関のおしゃべりカフェ」を例に、イベントやセミナーの企画から効果的な集客の方法をお伝えします。

### 1. イベントの目的とゴールは明確ですか？

皆さんはイベントをやるのが目的ではないはずですよね。まずはイベントの目的と求めるゴール（成果）をはっきりとさせましょう。集まった人にどうなってほしいのか、何を得たいのか？これを考えることで、イベント内容が固まります。おしゃべりカ

フェでは、「関のまちに関心を持つ最初のステップになる」ことを目的とし、関のまちの良さや課題に興味を持つ人が増えることをゴールとしています。

### 2. イベントを告知できる見込み客を把握しよう

次に、イベントを告知できそうな人を見つけましょう。知人や、過去に開催したイベントの参加者やアンケート回答者、いただいた名刺などを洗い出すことで、集客候補を確認できます（これを見込み客といいます）。また、ホームページや会報誌など、

団体独自で持つ情報媒体から情報を得られる人々も見込み客となります。おしゃべりカフェでは、市民団体や、過去のおしゃべりカフェの参加者のほかに、館内で別の習い事をしている方等の見込み客がいます。

### 3. イベントの概要を決めよう

イベントの目的は、大きく分けて次のタイプがあります。

- ①新規の見込み客を呼ぶ
- ②見込み客に自身の活動に興味を持ってもらい、参加者になってもらう
- ③参加者に次のステップのイベントに参加してもらう
- ④参加者に継続して参加してもらう
- ⑤自身の活動の関係者との関係を強化する

イベントの目的が明確になると、誰が対象なのか？が分かってきます。集客候補が企画しているイベントの目的と対象にずれがないか確認しながら、イベントの概要や、進行内容を決めましょう。おしゃべりカフェの場合、関のまちを知ってもらい、関心を持ってもらうことが目的なので、①が一番の目的となります。

### 4. 集客対象を決めよう

開催するイベントでは、誰を対象にしていますか？3. で決めた対象の職種や属性、性別、年齢、住んでいる地域などを具体的に考えましょう。そこで思い浮かべた対象に満足してもらえるイベントなのか、開催日時や内容をもう一度見直し、そうでなければ考え直す必要があります。おしゃべりカフェでは、「比較的、

時間に余裕がある子育てが一段落した女性」を対象として、参加者が集まりやすいと思われる、毎月2回木曜日の午後を設定しました。また、お互いを近く感じられる距離を考え、10人程度で参加者を募っています。